

第3期第1回生涯学習センター運営協議会 議事要旨

〔日 時〕2016年5月30日（月）15:00～17:00

〔場 所〕生涯学習センター 学習室1・2

〔出席者〕※敬称略

委員：岩本 陽児、太田 まゆみ、大野 浩子、島田 忠次、白崎 好邦、陶山 慎治
辰巳 厚子、中里 静江、中村 香、前田 美幸、柳沼 恵一
以上 11名

事務局：北澤生涯学習部長、板橋センター長、鈴木担当課長、小林管理係長、松田事業係長、
高木担当係長、中野担当係長、村田担当係長、渡部担当係長、齊藤主事（記録）

〔欠席者〕上村 まり

〔傍聴人〕0人

〔資 料〕別紙のとおり

- 生涯学習センター運営協議会委員 委嘱書伝達式
→北澤生涯学習部長から委員11名に委嘱書を授与。
(生涯学習部長挨拶)

生涯学習センターは市民の生涯学習を総合的に支援するため2012年に開設し今年で5年目を迎えた。この間少子高齢化の急速な進展に伴い、市民生活を取り巻く環境も変化して生涯学習センターもこれに即した対応が求められている。昨年5月に町田市が行った市民参加型事業評価において、生涯学習センターは、講習受講者以外の市民のニーズを適切に把握する仕組みづくりと、新たな需要の掘り起しが必要であるとのご意見を頂いている。新たに地区協議会の代表や学生の代表の方たちにもご参加いただくことで、新しい視点も加えた生涯学習センターの役割や機能についての確認や課題の抽出など皆様に積極的にご意見をいただき、市民の学習活動がより充実したものになるよう、よろしく願いいたしたい。

- 開会の挨拶、配付資料の確認
- 委員及び職員の自己紹介

<議題>

1. 町田市生涯学習センター運営協議会会長及び副会長の選出について

(1) 会長の選出について

事務局：町田市生涯学習センター運営協議会設置要綱第5の会長等について、協議会の会長及び副会長は委員の互選により定める。
→事務局推薦により、柳沼委員を会長に選任する。

(2) 副会長の選出について

→事務局推薦により、岩本委員を副会長に選任する。

2. 各種委員の選出について

(1) 生涯学習審議会委員の選出について

事務局：生涯学習審議会は生涯学習の振興及び社会教育に関する基本方針の立案、施策及び事業の評価について、教育委員会の諮問を受け、調査、審議し、答申を行う機関である。センター運営協議会委員から1名を選出願いたい。
→岩本委員を生涯学習審議会委員に選任する。

(2) 東京都公民館連絡協議会委員の選出について

事務局：東京都公民館連絡協議会は東京都下の公民館等の連絡連携を図る団体で、各市1名の公民館運営審議会委員又は類似の機関から市民委員を中心に委員部会の委員を選出している。主に生涯学習又は社会教育に関する研修の企画や各市の情報交換を行っており、本年度は東大和市で

月1回程度開催される。

委員長：ぜひ市民公募の委員の方から立候補をお願いしたい。
→立候補者が出ないため、事務局で打診・調整する。

3. 今後の協議会の進め方について

事務局：配布資料の確認と連絡事項

日程について、11月以降のセンター運営協議会について夏以降に、事務局から各委員の都合を聞き、調整する。

6月に青年学級の開級式がある。是非委員の皆様にもご参加をお願いしたい。

事務局：まず会議は2時間という枠内で、1時間ずつに区切って、初めの1時間はセンター全体の事業の協議について、次の1時間は個別事業の評価についてご議論いただく。年間を通して、生涯学習センターの役割と機能について検証していきたい。

個別の事業評価については2段階で行う。A3版の事業シートの左側で企画書について協議し、右側で実施した後の事業評価と分析を行う。資料は事前に配布させていただき、メール等で事前の意見も受け付ける。持ち回りで記入担当者を委員に割り振る。運営協議会で議論を行い、そこで出された委員全員の自由な意見と話し合いをもとに、事業担当者が「運営協議会意見」の欄を記入する。最後にセンター長の事業全体の総合評価を行なう。それをもとに次年度の事業に活かしていく。

委員：1回の運営協議会でどれだけの企画・事業評価行うのか。

事務局：月によって違う。企画5本・評価で5本、多くて、評価で10事業くらいある場合があり、担当が2巡することもある。

委員：個別の企画と事業両方の評価に大変な時間を費やし、毎年、全体的な評価に到達できないまままで終わってしまう。全体像を把握して評価することを進めていきたいが、もっと効率的にできないか。

事務局：今後の議論を進める上で検討していく。事業体系の中でどこに今の事業があるのか、という位置についても「見える化」して協議していきたい。

会長：この議論については今後意識しながら効率的に進めるため、次回以降話し合っていきたい。

4. 講演会「生涯学習センターの機能について」

町田市社会教育委員 藺田 碩哉 氏

会長：本日は、社会教育委員の藺田様から生涯学習センターの機能について講演をいただく。

事務局：第3期の第1回目にあたる。まずは生涯学習センターがどのようなものであるかを知っていただくために、生涯学習センターの開設時に社会教育委員としてご尽力いただいた藺田碩哉先生をお招きして、生涯学習センターの機能をどのように捉え、社会教育委員の会議として検討してきたかをお話いただく。

○講演会の内容

1. 「生涯学習センター」の理念と機能（社会教育委員の会議答申 2010/3 より）
2. 生涯学習センター＋中央公民館の2つの課題（社会教育委員の会議 2012/3 より）
 - ①町田市の社会教育／生涯学習を「定常的」に進める
 - ②長期的な目標のもとセンター自体の自己変革を進める
3. 新たな生涯学習への取り組み（生涯学習審議会答申 2013/7 より）
4. 地域課題に対応する社会教育／生涯学習の新たな役割（生涯学習審議会答申 2016/3 より）
5. 生涯学習の課題としての「ソーシャル・キャピタル＝社会資本」の再構築
6. 当面の課題と協議会への要望（生涯学習審議会答申 2016/3 より）